

羽田圭二

社民党世田谷区議会議員

はねだ
けいじ

せたがやレポート

NO.134 2018年4月 世田谷区野毛 3-6-22 ☎ 3702-3550 FAX3702-3881

安全で安心な地域社会の確立を

世田谷区議会第1回定例会が終了しました。今回の議会は、平成30年度予算案の審議がおこなわれました。来年度の一般会計予算の規模は約3千億円、保育待機児解消や障がい者支援など世田谷版福祉の拡充が求められています。

大規模災害への対応

大災害時の廃棄物処理では、トイレの確保・復旧、し尿収集体制の整備、生活ゴミやがれきの処理の詳細な計画が必要で。そこで、災害時における廃棄物処理計画について



区の対応を求めました。

区は、清掃リサイクル部を中心に災害時作業マニュアルと廃棄物処理計画の策定を急ぐとしています。また、一般企業の事業再建計画の策定は、中小企業等にとって困難なこともあり、区が研修会等を開催し、計画書の策定に向けた支援を強めるよう求めました。

原発ゼロ社会の実現へ

福島原発の廃炉計画が長期化するなかで、原発ゼロ社会の実現に向けた自然再生エネルギーの活用を求めました。

世田谷区が協定を結ぶ自治体との連携によって得られたエネルギー供給を区民がより活用できるように求めました。区は、群馬県川場村に次ぎ、長野県、青森県弘前市などとの交流を深めていきます。

誰もが暮らせる社会へ

障がいがあるうとなかろうと地域社会で暮らし続けるための支援の強化、インクルーシブ教

育の実現に向けて、公立学校で誰もが共に学べる環境の整備を求めました。

区は、教育長答弁で「①就学先は、最終的には保護者の意向を尊重して決定する。②就学後は子どもが達成感や自己肯定感などをもちながら、安心して充実した学校生活を送れるよう取り組む。」という考えを示しました。しかし、まだまだ学校現場での対応は十分ではありません。そこで改めて、教育長答弁の現場での徹底を求めました。

介護者支援の拡充を

在宅で家族を介護する側が多年齢化しています。介護離職者が全国で10万人を超え、老老介護とともに若い人が家族を介護する実態が明らかになっていきます。家族介護の負担軽減に向けた支援、相談体制の強化を求めました。

区は、ヘルパー研修の強化やケアマネージャーによる相談体制を徹底するとしています。

インターン生の感想

今回の議会中、2名の大学一年生がインターンとして参加してくださいました。2か月に及び活動と感想をご覧ください。

かけがえのない2か月間

こんにちは。羽田圭二議員事務所で2か月間インターンシップとしてお世話になりました、学習院大学1年生あです。

主なインターン活動は議会傍聴と施設視察でした。初めての議会傍聴は、あらゆる分野に対応しながら展開される議論に圧倒されました。

その後、施設視察で直接当事者の声を聞き、多様な区民ニーズに応えるために、各々の立場で物事を考えることの重要性などを認識して、区政への参加を実感することが可能になりました。

それぞれの活動で積極的に意見や提案を考え、最初は難しいと感じられた内容の理解に努めました。それらは自分の中に留めておくことなく、羽田議員との議会議論の論点整理の機会にアウトプットすることで、見識をより深めることが出来ました。

インターンシップ開始以前にはほとんどなかった政治的知識を身につけ、柔軟な知見に満ちた人間になれたと考えています。

今後も、この経験が無駄にせず自ら進んで区政に参加していきたいです。将来像の実現に向けて、かけがえのない2か月間となりました。ありがとうございました。

2か月間の感想

私は、大学で政治学を専攻しており、地方政治や国際政治に興味があります。今回、区議会議員の方がどのような活動をしているのか知りたいと思い、インターンシップに参加しました。

この2ヶ月間、区の施設訪問や議会・委員会の傍聴など、普段の生活ではできない経験を積むことができました。中でも羽田議員が、現場に赴き、地域の人たちから困っている事や改善してほしい点を親身になって聞く姿が印象的でした。

また、議会や委員会を傍聴し、議員の方の質問や区役所の方の答弁を聞くことにより、世田

谷区の現状や課題を知ることができました。

最初の頃は、意見や感想を求められても「特にありません。」としか答えられませんでした。が、回を重ねるにつれて少しずつ自分の考えを述べるできるようになり、嬉しく思っています。

今後、この2か月間で学んだことを生かし、もっと政治に興味を持ち自分の意見を持って行動できるようになりたいと思います。

施設訪問について

インターン2名と区内施設の視察をおこないました。

2月16日 金曜日

・自立生活センター—HANDS 世田谷

身体に障害を有する人々の自立した生活を可能にするために、当事者が自立支援や権利擁護に関する事業の運営を行う団体です。現在、障がい者の小規模な地域ネットワークや介助者不足が課題となっています。早急に24時間介助保障を実現することの必要性を実感しました。

・世田谷区立総合福祉センター

心身に障害を有する区民に、専門スタッフが相談・指導・訓練を行い、福祉の増進を図るための施設です。今後、平成31年度の梅ヶ丘拠点施設民間施設棟に移行するのに伴い、機能・業務の円滑な移管が求められています。

3月5日 月曜日

・せたホッと



世田谷区子ども権利条例に基づき公正・中立で独立性と専門性のある第三者機関として、子どもの人権を擁護します。

子どもの最善の利益を保障していくため、先駆的な支援が行われていました。専門委員不足の解決を目指し、学生ボランティアとの協働を進めています。

・区立経堂図書館

行政経営改革の一環として指定管理者制度が適用され、昨年リニューアルオープンした図書館です。書籍消毒機の設置や受付制限室の新設など、多様化する住民ニーズへの効果的な設備が整えられていました。

羽田圭二後援会から

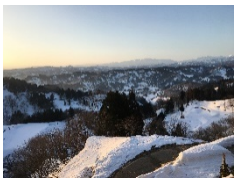


2018 新春のつどい

2月11日、毎年恒例の羽田圭二と新春のつどい、保坂展人区長をはじめ、立憲民主党・落合貴之、手塚よしお両議員と100名を超えるみなさまにご出席いただき開催しました。

午前中からのスタッフによる料理作り、配膳など滞りなく準備が進み、成功裡のうちに終了しました。ありがとうございました。

後援会親睦旅行会



恒例の親睦旅行会を6月17日～18日におこないます。今年は、新潟県十日町市松代まで出かけます。新緑の松代を満喫します。

とき：6月17日（日）～18日（月）
 行先：新潟県十日町市松代 「雲海」宿泊
 会費：23,000円 酒・食事旨し。

※ 申し込みは、別紙にてお早めをお願いします

羽田圭二の代表質問

2月21日に行われた第1回定例会本会議で、羽田圭二議員は世田谷立憲民主党・社民党区議団を代表して、主に以下の質問をしました。

◆「働き方改革」による区民生活への影響について

・人工知能やロボット化など情報技術の発展が雇用や人間労働に与える弊害への対応を求めました。

◆「脱原発自然エネルギー」について

・区が進める太陽光や水力などを活用したエネルギーの供給体制の強化と家庭での省エネ支援を求めました。

◆「インクルーシブ教育」について

・「誰もがありのままに暮らせる社会」を実現するための、本人や保護者の要望に沿った就学対応を求めました。

◆「多文化共生社会の確立」について

・東京オリ・パラ開催による観光客と外国人労働者の増加に対して人権擁護と交流の強化を求めました。

◆「障害理解」について

・障害者への「差別・偏見」を取り除くための世田谷区ノーマライゼーションプランによる地域社会への啓発強化を求めました。

社民党世田谷区政報告会

とき：4月19日（木）18時半～
 会場：宮坂区民センター
 ゲスト：保坂展人世田谷区長

2018年羽田圭二 春の区政報告会

世田谷区議会第1回定例会が終了しました。来年度予算や事業計画に対する質疑が繰り広げられてきました。さて、そこで下記の日程で区政報告会を開催します。都合の良い日時・場所にお出かけください。

地区名	月 日	曜	時 間	会 場
上野毛	4月 6日	金	18：30～	上野毛地区会館第1会議室
中 町	4月13日	金	18：30～	中町区民集会所第2会議室
用 賀	4月14日	土	10：30～	用賀区民集会所第2会議室
烏 山	4月17日	火	18：30～	烏山区民センター第6会議室
野 毛	4月21日	土	10：30～	野毛区民集会所第2会議室
弦 巻	4月24日	火	18：30～	弦巻区民センター第1会議室
喜多見	4月27日	金	18：30～	喜多見地区会館第1会議室

羽田圭二の活動報告

1月活動報告			2月活動報告			3月活動報告&予定		
1	月	元旦あるこう会	1	木	都連合新年の集い	1	木	ミーティング
2	火	初詣 浅草寺	2	金	ユニオン砧地区	2	金	議運・本会議
3	水	事務所、新年会	3	土	社民党文京総支部旗開き	3	土	自治労東京定期大会
4	木	地域まわり	4	日	玉堤町会新年会	4	日	河川清掃 中大信窓会
5	金	区議会新年顔合わせ	5	月	日朝新年の集い	5	月	区内視察
6	土	地域まわり ユニオン烏山	6	火	都市整備常任委員会	6	火	都連合事務処理
7	日	社民党世田谷新年の集い	7	水	オリパラ・環境特別委員会	7	水	予算特別委員会【総括質疑】
8	月	京王OB会	8	木	都連合事務処理	8	木	予算特別委員会【企画総務】
9	火	連合東京新春のつどい	9	金	社民党街頭宣伝行動	9	金	質問取材
10	水	区労連旗開き	10	土	社民党練馬総支部大会	10	土	松代冬の陣 東京松代会
11	木	私鉄関東ブロック	11	日	羽田圭二と新春のつどい	11	日	松代冬の陣 東京松代会
12	金	中町4・5丁目新年会	12	月	私鉄バス交流	12	月	予算特別委員会【区民生活】
13	土	野毛商店街新年会	13	火	議運 団会議	13	火	予算特別委員会【福祉保健】
14	日	マラソン大会・野毛町会新年会	14	水	自治体議員団全国会議	14	水	せたがや三浦発電所視察
15	月	東交新春のつどい	15	木	生かそう憲法勉強会	15	木	予算特別委員会【都市整備】
16	火	社民党世田谷会議	16	金	障害者施設視察	16	金	区立三宿夜間学級卒業式
17	水	東京建設新春のつどい	17	土	十日町市雪まつり	17	土	社民党都連緊急街宣
18	木	行政書士会賀詞交歓会	18	日	山崎耕一郎さん偲ぶ会	18	日	区民集会&ピースパレード
19	金	学校の日常を見える化	19	月	たんぼぼの会	19	月	予算特別委員会【文教】
20	土	中大白門会新年会	20	火	団会議	20	火	区立玉川中学校卒業式
21	日	菓子組合新年会	21	水	議運・第1回定例会本会議	21	水	質問準備日
22	月	たんぼぼの会	22	木	本会議	22	木	予算特別委員会【補充質疑】
23	火	磯溝会新年会	23	金	本会議	23	金	区立玉川小卒業式
24	水	世田谷政策審議会	24	土	社民党全国大会	24	土	区立北沢小閉校式
25	木	東京土建世田谷	25	日	社民党全国大会	25	日	社会新報配布
26	金	ユニオン経堂 烏山	26	月	区民まつり実行委員会	26	月	たんぼぼの会
27	土	党労組交流会	27	火	都市整備委員 政策審議会	27	火	議運・本会議
28	日	たんぼぼの会	28	水	オリパラ・環境特別委員会	28	水	子ども青少年協議会
29	月	建防協賀詞交歓会				29	木	インターシッピング懇親会
30	火	荏原交通旗開き				30	金	荏原交通お花見会
31	水	議員検診①				31	土	社会新報配布

羽田圭二とたんぼぼの会 入会のお願ひ

たんぼぼの会は、区議会議員・羽田圭二を財政面と政策面から支え、併せて会員相互の親睦を図ります。

この会は、会員の皆様からのカンパ及び年会費2,000円によって運営されています。

郵便振替口座 00160-5-11783

口座名称 羽田圭二とたんぼぼの会

*****連絡先*****

〒158-0082 世田谷区等々力4-5-10 伊佐ビル1階

☎3702-3563 FAX5758-2682

E-mail:haneda@myad.jp

THE SHAKAI SHIMPO

社会新報

発行所 社会民主党全国連合機関紙宣伝局 週刊(水曜日発行)
〒104-0043 東京都中央区築3-18-17 マル十建本ビル5階 電話代表 03(3553)3787・振替 00140-1-3230
●定価180円●1ヵ月700円●送料164円

羽田圭二プロフィール

世田谷生まれ・世田谷育ち

1954年(昭29)世田谷区野毛39番地で生まれる

1967年(昭42)区立玉川小学校卒業

1970年(昭45)区立玉川中学校卒業

屋間国鉄で働きながら都立新宿高校定時制課程卒業

1976年(昭51)KPU京王自動車労組職員

1977年(昭52)世田谷局内郵便局入局郵便局員として郵便貯金窓口で働く

議員生活の中、51歳で中央大学法学部通信教育課程卒業

99年(平11)区議会議員初当選15年区議5期目に復活。

●都営野毛アパート自治会会長/都立広尾高校 PTA 会長/東京公立高等学校PTA第2学区長/上野毛地区町会自治会連合会監事を歴任●区議会では 福祉保健常任委員/環境・エネ問題対策特別委員会委員長/区民生活常任副委員長/社民党世田谷区議団幹事長を歴任/現役職・世田谷立憲民主党・社民党区議団政調会長/都市整備常任副委員長

●現在 東京都公害防止管理者 第II 30771号/社民党都連合代表及び世田谷総支部代表/社民党自治体議員団全国会議幹事長/中大信窓会東京支部相談役/中大白門会世田谷区支部副幹事長